

令和3年度 葛尾村立葛尾小学校だより



きずな

令和3年9月9日 NO.19

葛尾小学校長 伊藤 恒明

重点目標 Let's try! 自分の力で レベルアップ!!

<http://www.katsurao.org/site/es>

とっても甘いマンゴーでした!

すでにテレビや新聞等で報道されましたが、9月3日(金)葛尾村植物工場で栽培したマンゴーを試食しました。子どもたちは、「金密(きんみつ)」という糖度が20度を超えるとても甘い品種、私たち教職員は「キーツ」という酸味がある品種をいただきました。子どもたちの中には、初めてマンゴーを食べた子もいたようですが、葛尾産のマンゴーを味わいながらおいしく食べることができたようでした。



このように葛尾村は、様々な方々に復興に向けた支援をしていただいています。今回、東北大学の取組に触れ、マンゴーを試食させていただいたことで、**復興の取組の一つとして、村の新たな魅力を創造していくことの大切さ**を再認識したところです。

また、子どもたちには、将来、なんらかの形で福島県や葛尾村の復興を担う人材になってほしいと願っています。

あなたと大切なひとからはじめる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

9月8日(水)、講師として公益社団法人日本青年会議所東北地区福島ブロック協議会の岡部様、鈴木様の2名の方をお招きし、SDGs(持続可能な開発目標)について、全児童で学習しました。

葛尾小学校では、子どもたちが将来持続可能な社会の担い手になっていくことから、SDGsに関する学習を取り入れることにしました。

はじめに、岡部様からSDGsの概要について説明していただきました。その後、子どもたちはビンゴやすごろくなどのゲームを通してSDGsに対する理解や自分の考えを深めていました。SDGsの内容は、難しい部分もありますが、講師の方々ゲームを通してわかりやすく丁寧に説明していただいたお陰で、自分には何についてどんなことができるかを考えることができたようでした。



最後に、子どもたちから、やってみたいことや出来そうなことの発表がありました。短い学習の時間でしたが、全員が将来のために身近なことから出来そうなことを考えてくれたことに感動しました。

この後、子どもたちは「わたしのSDGs」として、今後自分が意識して取り組んでいくことをまとめ、校舎内に掲示します。可能なことから実践して行ってほしいと思います。

SDGsの17のゴールは、今を生きる私たちにとっての世界共通の課題です。自分たちの努力だけで、世界の課題が解決するわけではありませんが、私たち一人一人が行動しなければ何も変わっていきません。できることから始めていきましょう！